

第4回プロセス化学 東四国フォーラムセミナー

「プロセス開発の最前線:

鈴木一宮浦反応のスケールアップ事例」

増井 義之 先生
塩野義製薬株式会社 CMC 技術研究所

日時:2011年3月5日(土)

14時 ~16時

場所:徳島文理大学(徳島校) アカンサスホール

「日本プロセス化学会東四国フォーラム」本年度最後のセミナーを開催いたします。この度は、2010年ノーベル化学賞の対象の一つでございました有機ホウ素化合物を用いたクロスカップリング反応に関して、スケールアップ事例をご講演いただきます。プロセス化学の醍醐味をご堪能いただけるものと思いますので、多くの大学院生、学部学生ならびに企業の研究者のご来聴を歓迎します。講演会の後、講師の先生とフォーラム幹事を交えた懇親会(16時30分 ~、一般 1000円、学生 500円)を行ないます。こちらも奮ってご参加下さい。

連絡先: 宍戸宏造(代表幹事)E-Mail: shishido@ph.tokushima-u.ac.jp

安芸晋治(幹事) E-Mail: shinaki@otsuka.jp

幹事: 小池晴夫(シオノギファーマケミカル)、笹岡三千雄(大塚化学)、
角田鉄人(徳島文理大学薬学部)、石川文博(伏見製薬所)